

展覧会開催のお知らせ

LIXIL ギャラリー公募展 第13回 10days セレクション

展覧会概要

「10days セレクション」は LIXIL ギャラリーが開催している年1回の現代美術の公募展です。

2000年より始まったこの公募展は、通常の1ヶ月会期の企画展とは異なる、短い会期ゆえに新鮮で刺激的な表現を広く公募し、1ヶ月会期の企画展と同様のサポートを行っています。第13回目となる今回は、180名の応募者の中から2名の作家を選んでここにご紹介します。

川村 麻純 展 - Mirror Portraits - 2012年 8月1日(水)~10日(金)

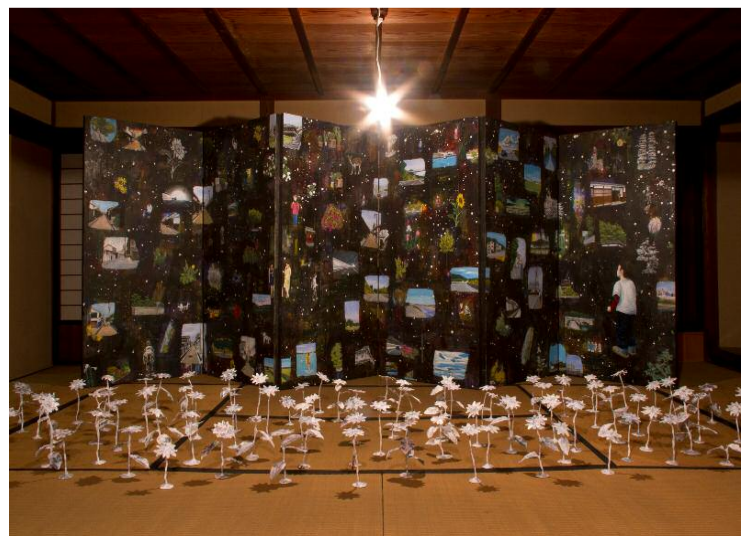
母と娘などをテーマに、被写体にインタビューを行い、ドキュメンタリーとフィクションの関係性を探求した映像作品。

衣川 泰典 展 - 僕達の記憶 スクラップブックのような - 2012年 8月17日(金)~28日(火)

記憶の風景をテーマに、ピンナップ写真風に構成されたアクリル画と植物の立体によるインスタレーション。



川村麻純展 「Mirror Portraits Study」



衣川泰典展
2011年 奈良・町家の芸術祭「HANARART」展示風景

展覧会の見どころ 1

川村 麻純 (KAWAMURA Masumi) 展 - Mirror Portraits -

母と娘の本音

川村麻純の作品はインタビューと撮影により制作された映像インスタレーションです。

母と娘の関係を題材として、女性に流れる時間をテーマにした作品は、男女を問わず人間の根源的な関係性を刺激します。「Mirror Portraits」(2012)では、被写体の女性達に母親についてインタビューをした後、彼女たちを撮影しています。応えた人の映像を向かい合わせに2台のスクリーンに投影することで、ドキュメンタリーとフィクションの関係性も探索される作品です。

静謐な世界

川村麻純は東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術科に学び、主に写真で作品を制作していましたが、一瞬を写す写真では被写体の表情や、瞬き、癖など、人それぞれの個性を写すことは難しいと考え、映像作品へと変わりました。大判カメラでの試行錯誤を経験してたどり着いた映像は、透明感あふれる静謐な美しさで見る者を包み込みます。

「Mirror Portraits」新作公開

今展出品される「Mirror Portraits」シリーズは、2012年3月東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術専攻修了制作展に出品され、人間の普遍的な記憶に触れる映像作品として見る者の記憶に残りました。今展ではこの43分の作品を、13分にブラッシュアップして新たな映像を加えた新作を公開します。

【作家略歴】

川村麻純 KAWAMURA Masumi

2012 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術科修了

主な展覧会

2011 個展 「Mirror Portraits」(AIT / 東京)

2012 「東京藝術大学大学院 美術研究科 先端芸術表現専攻修了制作展」

(BankART Studio NYK / 神奈川)

作家 Web Site <http://www.masumikawamura.com/>

展覧会の見どころ 2

衣川 泰典 (KINUKAWA Yasunori) 展 - 僕達の記憶 スクラップブックのような -

絵日記を見ているような楽しさ

衣川泰典はスクラップブックをつくるように絵画作品を制作しています。長さ約4mの紙やパネルを支持体に、アクリルの色彩を何層にも塗り重ね、時には広告紙や雑誌などもコラージュした画面は、色鮮やかでにぎやかな街を映した、絵日記を見ているような楽しさです。

私達の生きている世界の姿

モチーフは人物、乗り物、動物、花や観光地の風景、有名な建造物や骨董品などで、同時代の私たちの日常そのままの様々なイメージを収集することで、今という時代を描いています。また、一人だけ大きく描かれる子どもの姿は、現在から未来へと見る者の視線や想いを誘います。

記憶の風景を張り込んだ花の立体作品

衣川泰典は2004年京都精華大学院芸術研究科造形専攻版画分野終了後、2011年には第14回岡本太郎現代芸術賞展に入選、関西を中心に発表を重ねています。同年「奈良・町屋の芸術祭 HANARART」では、展示場所となる町の風景写真を記憶の断片として貼り、ペインティングをした「記憶の花」という花の立体作品を制作しました。今展でも新作絵画作品のほかに、銀座周辺の風景を張り込んだ花の立体作品も同時に展示し、会場全体がひとつのイメージに包み込まれます。

【作家略歴】

衣川泰典 KINUKAWA Yasunori

1978 京都生まれ

2004 京都精華大学大学院芸術研究科攻修了

【主な展覧会】

2006 「京都府美術工芸新鋭選抜展」(京都文化博物館 / 京都)

2007 「裏アートマップ」(京都芸術センター / 京都)

「ふれてみる / なでてみる」(GALLERY RAKU / 京都)

「Shangri-La, Chandelier」(The Artcomplex Center of Tokyo / 東京)

2008 個展「ふれて / みる」(gallery neutron / 京都)

2009 個展「未知なものと既知なもの」(neutron tokyo / 東京)

「白昼夢 Daydream」(愛知県美術館ギャラリーH、I室 / 愛知)

2010 「ふれて / みる」(中京大学Cスクエア / 愛知)

個展「みえないものにふれてみる」(neutron kyoto / 京都)

個展「束の間の私達」(neutron tokyo / 東京)

2011 「第14回岡本太郎現代芸術賞展」(川崎市岡本太郎美術館 / 神奈川)

「奈良・町家の芸術祭 HANARART」(今井(檀原市)出合町家 / 奈良)

その他、個展・グループ展など多数

【その他の活動】

2007 ワークショップ「影にふれてみる」(GALLERY RAKU / 京都)

2009 ワークショップ「つかの間の“ワタシ”-コラージュで自画像をつくらう」(京都市美術館 / 京都)

【パブリックコレクション】

青森市民美術展示館、町田市立国際版画美術館、京都精華大学

【Web Site】 <http://www.kinukawayasunori.com>

開催概要

会期 川村 麻純 展 2012年 8月 1日(水)～10日(金)
衣川 泰典 展 2012年 8月 17日(金)～28日(火)

休館日 日祝日、8月 11日～16日(展示替え期間含む)

開館時間 10:00 AM～6:00 PM

企画 (株)LIXIL

会場 LIXIL ギャラリー

〒104-0031 東京都中央区京橋 3 - 6 - 18 LIXIL:GINZA 2F

TEL/ 03 - 5250 - 6530

入場無料

[http:// www1.lixil.co.jp/gallery/](http://www1.lixil.co.jp/gallery/) 会期開始5日目から会場写真をご覧頂けます。

同時開催

巡回展 「聖なる銀 - アジアの装身具 - 展」 開催中 ～8/25(土)
ギャラリーセラミカ 「器・小さなオブジェ・道具 展」 8/4(土)～9/1(土)

次回予告

巡回展 「建築を彩るテキスタイル - 川島織物の美と技 - 展」
2012年 9月 6日(木)～11月 24日(土)

ギャラリー2 「磯野 迪子 展」(映像) 9/1(土)～9/27(木)
ギャラリーセラミカ 「渋谷 英一 展」 9/5(水)～10/4(木)